

まにわ恭子 VOL.35 NEWS LETTER

発行日/2012年6月12日

発行者/まにわ恭子 <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

馬庭恭子事務所・まにわ恭子後援会

〒730-0051

広島市中区大手町2-5-11-204

TEL/FAX 082-541-3151

ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp

広島市議会議員控え室

TEL 082-504-2616

FAX 082-244-1620

Maniwa-k@giin.city.hiroshima.jp

お 恭子の議会つれづれ



フランスの大統領選挙では、経済成長と雇用創出を目指した、オランド氏に軍配があがりました。債務危機が欧州全体を覆う中、フランス国民は、緊縮財政からの脱却という大きな方向転換を選択したのです。

この度、市議会のなかで風を起こそうと、私も大きく舵をきることにしました。発言力を高めるため、ひとりではなく、ネットワークを組むことにしたのです。3つの会派で作る連携会派(略称:市政改革ネットワーク)として予算特別委員会に臨みました。松井市長が、自分の政策を反映させた初めての予算です。何度も予算書を読みながらため息が出ました。なんの新しさもサプライズありません。委員会でのやりとりでも、そつはないけれど、説得力に欠ける発言でした。正直がっかりです。

今回の予算特別委員会に、私たちの連携会派などによる共同議員提案で修正案を2議案提出しました。1議案目は、旧西飛行場のヘリポート化に伴う負担についてです。ヘリポート化事業は本来広島県の事業で県ヘリポート条例にもとづくものです。広島市はこ

れに関する条例はありません。しかし、広島県と広島市が出した結果はその運営に関する負担割合を互いに2分の1にするというものです。この負担割合の決定に法的根拠はありません。知事と市長が裁量で決めたものです。ヘリポート化事業における運営方法はもっと議論を深めて、他の市町のヘリポート化に伴う稼働割合(防災・医療ともに他市町への稼働が7~8割をしめる)なども加味したうえで、負担割合を考えていく必要があったのではないのでしょうか。その負担割合の見直しを求めて予算を一部削減した修正案を提出しました。しかし、これは否決されました。

2議案目は、議会棟分煙室の設置費削除案です。議会棟1階ロビーの隅にはビニールカーテンで仕切った喫煙室がありました。実は2011年12月の議会改革推進会議でカーテンを撤去し、新たに分煙室を設置することが多数意見で決定されていました。私は約150万円もかかる分煙室設置の決定にはいかななものかと思っていました。結局、新聞にも大きく取り上げられ、議会棟1階に分煙室を設置することを中止する議案は、可決(賛否は賛成31、反対22)されま

した。世の中が禁煙にながれていくなか、少数でも世論の後押しがあれば、可決にもっていけることもあるのだと思いました。

これからこのような議会改革にもとりくんでいきます。議会改革推進会議は議長により設置され、それぞれの会派から代表が出席し、改革すべき課題を議論し、決定する会議です。しかし、改革といっても自分たちの身を削る議題は、なかなか市民が期待する結果にはなりません。改革への道すじは、しばしば「絵にかいた餅」になるのです。私は、ひとり会派のときは議会改革推進委員になれず、歯がゆい思いをしましたが、今回はネットワーク化しているので、正式委員として出席し、意見を述べることができました。小さな一歩ですが、これが大きな一歩につながるような気がしています。次の議会では、議員報酬削減・費用弁償廃止の議員提案を提出できるように、そして、それが可決するように働きかけをしていきます。市民の皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

市議会こぼれ話

クールビズがスタートしました。今年も夏にむけて、節電に十分配慮しなければなりません。東電の電気料金の値上げが論議されていますが、脱原発の立場からは、私はエネルギー政策にはおおいに関心を払っています。

広島市議会棟のローカは昼でも電気を点けています。トイレのみ自動点灯なのです。一方、広島県議会棟のローカは薄暗く、節電が徹底していると思います。私は不必要な点灯をしないようこころがけています。議会全体で節電へ取り組んでいかねばなりません。

私はすでにクールビズ。水もシャンプーも少量対応のエ

コ頭。つまりベリーショートヘアなのです。はじめからエコ頭の議員さんもいますが(笑)。広島市役所は例年どおり、南側に緑化カーテンをすることになっていきます。いままでの実験結果では、緑化されている階とされていない階の執務室の温度差は平均で1℃、最大で2.3℃です。緑化だけでなく、節電意識も高くすればよりコストを下げることができます。ちなみに市庁舎全体の昨年の年間の都市ガス、電気代は約9,600万円です。(都市ガス代2,350万、電気代7,269万)冷房システムは都市ガスを熱源とし、水の気化熱を利用したものです。



白島新駅について

市民の生活に駅は大事です。この度、JR広島駅と横川駅の間、アストラムライン白島駅と城北駅の間に新たに「白島新駅」ができます。多くの地域関係者、学生など幅広い年齢層が注目し見守る中、ひときわ目立つ洗練されたデザイン案が最優秀賞に選ばれました。2010年8月に57億円の当初計画案が提出され、2010年11月に設計者が決定、2011年10月には詳細設計に入りましたが、翌11月に概算事業費が71億円となることと判明したため見直すことになったと聞きます。

- Q なぜ見直しすることになったのですか？
- Q 見直しすることでいくら削減できるのですか？
- Q その間、工事が延期され完成が1年遅れると市民に不利益を与えたいと思います。早急に市民への説明が必要と思いますが、どのように説明をされますか？

《答弁》連絡通路の施工時の新幹線への影響、火災時の排煙等の安全対策につき国との協議で当初の想定事業費が6億円増加、設計者の提案を実現した場合さらに8億円増加が見込まれると判明しました。限られた財源を有効に活用するという観点からすべての事務事業の見直しを進めております。

削減は、対象となる構造形態の一部修正等の見直しを行うと約6億円程度の削減が可能になると見込んでいます。

開業が遅れることについての市民への説明は、町内会への回覧や事業説明会などの場を活用し早急に周知していくこととしています。また広島市のHP等へ掲載することにより広く市民への周知を図りたいと考えています。

武道の必修化に伴う安全確保について

教育基本法の改正にともない学習指導要領が改編され、中学校1、2年生は2012年4月から武道とダンスを必修として学ぶことになりました。武道として柔道、剣道、相撲の3つが明記されています。武道のなかでも柔道による死亡事故は、現場の教師たちの指導が問われる重大な課題です。日本では柔道による死亡事故は、この30年で110件を超え、原因の7割が頭部外傷です。市の中学校保健体育科の教員数は154人、そのうち有段者は40人、柔道指導経験がある教員は66人です。各学校の柔道実施予定校は64校中36校で、全ての学校に指導経験がある教員が少なくともひとりはいます。しかし事故は突然起こり、命を奪いかねない状況も起こり得るのではないかと考えます。また保健室の養護教諭との連携も大切で、柔道をする前の健康診断ははじめ、事故直後の観察と判断も適切でなければなりません。

- Q 現場の教師に研修を3年前からおこなっているときありますが、その内容と成果について教えてください。
- Q 緊急時の対応について、いざ事故が起きたとき救急車搬送のシミュレーションはできていますか？

《答弁》3年計画で保健体育科の教諭全員を対象として専門家による実施研修を行いました。安全確保に必要な実技面、知識面の双方において教員の指導力が確実に向上していると考えています。

養護教諭等を対象とした救急処置の研修会開催、消防署や日本赤十字社の協力で全教職員を対象にした心肺蘇生法やAEDの使用法の研修を行っています。各学校は危機管理マニュアルを作成、適時検証し改善を図っています。今後は事故発生時の緊急連絡や搬送の訓練を行います。

ソーシャルメディアについて

ICT(情報通信技術)は、今ここにある情報がアツという間に世界中に伝達され、世界がお茶の間で実感できるという驚異的な仕組みです。ソーシャルメディア(Twitter、Facebook、YouTubeなど)は様々な場面でコミュニケーションを促進、活性化します。自治体も活用を開始しているところがでてきました。例えば、佐賀県の武雄市は、FacebookをHPにして情報を積極的に発信しています。ちなみにアクセス数が5万件から330万件までに急増したということです。広島市は組織改編で経済観光局を設置し、これから観光誘致に積極的に取り組む姿勢をみせています。多くのユーザーをもつソーシャルメディアの活用は、国内はもとより海外へも情報発信を簡単にし、市が推進しようとする事業を拡大できるチャンスだと思います。また災害時の情報共有、住民サービスの充実の一助となり得ます。

- Q ICTを積極的にすすめていくおつもりはありませんか？

《答弁》現代美術館や観光コンベンションビューロー等において情報発信を行っているところですが、即時的な効果が見込まれる分野についてソーシャルメディアの活用を検討していきたいと考えています。

広島駅南口Bブロック市街地再開発事業への総合福祉センター(仮称)の整備について

中区千田町にある総合福祉センターは44年経過し老朽化しています。新築、移転いずれかの選択をしていかなければなりません。今回、移転の方向で検討を始めることになり、場所は広島駅南口Bブロック再開発事業地が有力であると市長が答弁しています。私は候補地として、南口再開発ビルが急浮上してきたことへ違和感を感じています。市民の安全をはじめ、さまざまな視点を大切に、障がい者団体や各方面の方々から意見を聴き、十分検討、吟味する必要があります。そして決定には、公平性、透明性が担保されなくてはなりません。

- Q 総合福祉センターの整備にあたって再開発ビルの保留床を購入するか、借り受けするか、どのように検討しているのですか？
- Q 本来、総合福祉センターは、高齢者、障がい者はじめケアが必要な市民が多く利用する施設です。防災の視点で考えると、安全に誘導でき避難場所がすぐ近くにあることが重要です。総合福祉センターは超高層の再開発ビル(地下2~3階が家電量販店、8階以上は分譲マンション)の4,5,6,7階のいずれかに入居することと思います。安心・安全についてどのようにお考えですか？

《答弁》JR、バス、路面電車といった公共輸送機関の利便性や駐車場の確保などから、全市的な福祉活動の拠点を整備する場所として南口再開発ビルが最適地だと考えています。その運営は一時的なものではなく長期にわたることから、再開発ビルの保留床は賃貸ではなく、購入が基本であると考えています。いずれにしても再開発事業の完成が前提となりますので、進捗状況を見極めながら措置をしたいと考えています。

安心・安全についての答弁はありませんでした。



社会的養護の必要な子どもの施策について

熊本市のカトリック系慈恵病院「コウノトリのゆりかご」には、2007年5月10日から2011年まで75人の子どもがあずけられました。広島市でも、家庭のいろいろな事情で親が養育できない子どもがいます。

- ①こうした社会的養護の必要な18才未満の子どもの数が増加していますが、これをどう分析していますか？
- ②弁護士をはじめ民間で少しずつ「子どもシェルター」「自立支援施設」などが設置されていますが、資源としてどんな施設が必要だと認識していますか？

①2010年度は、広島市の児童相談所が家庭以外の養育が必要だと判断した児童総数は422人です。5年前と比較して53人増加しています。子どもの心身と社会性の適切な発達を促す上では、特定の大人との継続的で安定した愛着関係のもとで養護の必要があると考え、今後できる限り家庭的な養育環境のなかで行われることが望ましいと考えています。

②養育環境を整える資源として、里親、ファミリーホームがあります。現時点で里親登録は101名、54世帯と少なく5~6名の児童と一緒に養育するファミリーホームは設置されていません。今後は、ファミリーホームの養育者となり得る児童養育の経験が豊富な里親、児童養護施設の職員さんにこの事業概要、措置制度(定員払い制、家賃加算)の中身について積極的に情報提供からはじめて是非促進を図っていきたいと考えています。

高齢者政策について

高齢者が増加し、核家族化は歯止めがきかず、無縁社会といわれる現在、単身死が社会問題となっています。

- ①広島市は3年に1回、在宅基本調査をやっているのですが、どのように本人確認、生存確認をしているのですか？
- ②調査方法を、例えば「医療機関の受診状況、介護保険の利用状況など照合する」など工夫すればもっと違った情報がえられるのではないのでしょうか？
- ③結局、ひとり暮らしの高齢者を民生委員などが訪問して、目視で生存確認できていない人は何人いるのですか？

①民生委員の協力で、3年に1回直接ご自宅を訪問し、全戸調査で確認をしております。全調査のうち13,557人が調査不能人数で、全体の約6%に会えなかったという結果になっています。

②委員のご意見を参考にさせていただき、次回調査項目などについて検討していきたいとおもっています。

③民生委員の判断で、訪問を必要としている高齢者数は19,717人で、その内実際に直接会って話をすることができていない人(拒否を含む)は1,034人、全体の5.2%です。

障がい者虐待防止について

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」が2011年6月24日に成立し、2012年10月1日より施行されます。そして虐待を発見した場合、市町村に通報することが義務化されることになっています。

障がい者は精神、身体、知的、発達障がいと幅広く、虐待の通報先は18才までは児童相談所、18歳以上の障がい者虐待は障害者虐待防止センター、65才以上は包括支援センターが窓口、となります。年齢別の区分では市民は混乱するのではないのでしょうか？

- ①虐待通報するには誰でもすぐ分かり通報できるワンストップセンターが必要なのではないですか？

①虐待の対象者は障がい者だけでなく児童や高齢者などもあり、それぞれの所管部署等の連携を密接に図りながら対応する必要があると考えています。

ワンストップでの対応については、児童虐待、高齢者虐待、配偶者からの暴力等の防止に関する法制度全般の見直しの状況を踏まえ、障害者虐待防止法施行後の通報件数やその内容あるいは虐待をうけた障がい者の年齢分布などをみきわめながら、対象によって分かれている通報窓口の一元化も含めまして、市民にとってどのような体制がわかりやすいのか研究して参ります。

*ワンストップ；ひとつの場所で必要なさまざまなサービスが受けられる

東日本大震災で発生したがれき受け入れに関する決議案について

2012年3月21日付で「震災で発生したがれき処理に広島市が被爆都市として援助の手をさしのべるのは必要」と決議案が可決されました。しかし私は、この問題は感情論ではなく、科学的見地からよく見定める必要があると思い、反対しました。

基準値の問題、搬送の問題、実際に広島市のどこの工場で処理するのか、どこに焼却灰を埋めるのか、ほんとうに可能なのかなど、十分議論されないまま提出された決議案には、政治家としても医療職としても責任がもてなかったのです。現在、がれきを受け入れている他都市では、焼却灰をどうすべきか考えあぐねています。常に先を見越した施策を練りに練った上での決定であるべきです。

強姦救援センター沖繩 (REICO)

沖繩・那覇市で【強姦救援センター沖繩 (REICO)】の活動について代表の高里鈴代さんにお話を伺ってきました。

センターはすでに16年の実績があります。広島県も県警が緊急対応するとしてワンストップセンターが広島にも必要だと思います。



*この市政報告書は、会派の了解を得て発行しています。



Run! Kyoko!!

まにわ恭子の走行記録

2012.2~2012.5

| | | |
|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| 2/4 高齢社会をよくなる女性の会・広島報告会 参加 | 12 ~ 予算特別委員会 | 13 |
| 6 会派クラブ会 | 15 | 14 聖路加看護大学CNS会議(東京) 出席 |
| 7 会派勉強会 | 16 予算特別委員会 議会改革推進検討委員会 | 15 |
| 9 大手町女子会 参加 | カーブの集い 参加 | 19 閉会中常任委員会 |
| 10 | 19 袋町小学校卒業式 出席 | 21 女学院ホームカミングディ 参加 |
| 11 性暴力被害者支援看護職養成講座(東京) 研修 | 19 国泰寺中学校卒業式 出席 | 22 ウィメンズ・キャンサー・サポートがん患者会 実施 |
| 12 | 21 会派クラブ会 広島県がん対策推進協議会 参加 | 29 こどもシェルターピピオ記念劇公演 出席 |
| 14 本議会(市長説明) | 22 予算特別委員会(議決) | 5/2 高齢社会をよくなる女性の会・広島 朝日新聞取材 |
| 17 本議会(総括質問) | 25 | 8 高齢社会をよくなる女性の会・広島 会議出席 |
| 18 日本ローエイシア友好協会 講演会 講師 | 26 きぼうとぎずなプロジェクト(福島) | 10 都市活力向上対策特別委員会 |
| 20 本会議(総括質問) | 27 | 11 |
| 22 常任委員会 | 28 日本尊厳死協会広島支部ミーティング 出席 | 12 がん対策サミット2012春(東京) |
| 23 | 29 沖縄(個人視察) | 13 |
| 24 本会議(議決) | 30 | 20 中区民スポーツ大会 出席 |
| 28 | 4/1 男女共同参画センター開所式 参列 | 21 閉会中常任委員会 広島市議会対策推進委員会 |
| 29 | 6 袋町小学校入学式 出席 | 23 高齢社会をよくなる女性の会・広島 会議出席 |
| 3/1 予算特別委員会 | 8 高齢社会をよくなる女性の会・広島講演会 参加 | 26 人身売買をなくすために(国際ソロプチミスト広島-もみじ |
| ~ | 9 舟入高校入学式 出席 | 認証20周年)講演会 参加 |
| 3/9 | 大手町商業高校入学式 出席 | 27 袋町小学校 町民運動会 出席 |



月間予定表に馬庭さんのスケジュールが書き込まれます。今月も『のりちゃん先生帰国』の文字発見。思い返せば《出発》《帰国》がデビューしたのは昨年からです。ではちょっと馬庭さんのプライベートに事務局はミタ!! というので...馬庭さんのパートナーの『のりちゃん先生』は『国境なき医師団』のメンバーとして、リビア、ナイジェリア、パキスタンなどなど、内紛が激しい国ばかりに大きなリュックを背負って出かけます。しかも、いつも赴任先の国で到着直後に内紛激化。そのニュースの後『のりちゃん先生』から連絡があるとホッとしています。ホッとされた後の馬庭さんには伸ばしきった羽が...(^.^『のりちゃん先生』は髭を蓄え、すっかりその国の人になって帰国。中でもパキスタンから帰国した時は...クク(爆笑)。馬庭さんはNHKの朝ドラの『梅ちゃん先生』を楽しみに見ているそうで「いつの時代でも本当にたくさんの医療者があらゆる場面で命と向き合っていることがよく分かるわ〜。医療従事者不足はどこでも深刻な課題。なんとか解決したいわ。」と腕まくり!! (大田)



青空市政報告・相談

日時: 7月 9日(月) 13:30~15:00
 場所: タカノ橋商店街 バタバタふれあい広場
 (中区大手町5丁目 商店街東側)

KYOKO'S SELECTION



《生きてるだけで100点満点》
 著者; 日野原重明 出版社; ダイアモンド社
 子どもにも読めるようにとふりがながふってあります。波乱万丈の人生で「いのち」に向き合ってきた道のりが父母との交流のなかでわかりやすく書かれています。達人の生き様がこころをあたためてくれます。

《官僚の責任》

著者; 古賀茂明 出版社; PHP新書
 私は官僚の本音を聞きたいといつも思っていました。「霞が関は人材の墓場」と切り捨て、政策提言能力不足、利権拡大、天下りなど様々の実態を批判しています。読後はスッキリした感はあるのですが、この国は官僚任せで本当に大丈夫?と思います。



●カンパのお願い

後援会にカンパしていただくと助かります。1口千円で何口でもお願い致します。
 ◎郵便口座番号 01310-1-74320 まにわ恭子後援会

●ニュースレターをEメールでもお送りします。

メールでの送付をご希望の方は、まにわ恭子HP (<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>) から直接メールでお申し込みください。

まにわ恭子後援会

〒730-0051 広島市中区大手町2-5-11-204 TEL&FAX 082-541-3151
 E-mail ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp <http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>



*このページは、まにわ恭子後援会の費用で作成しています。